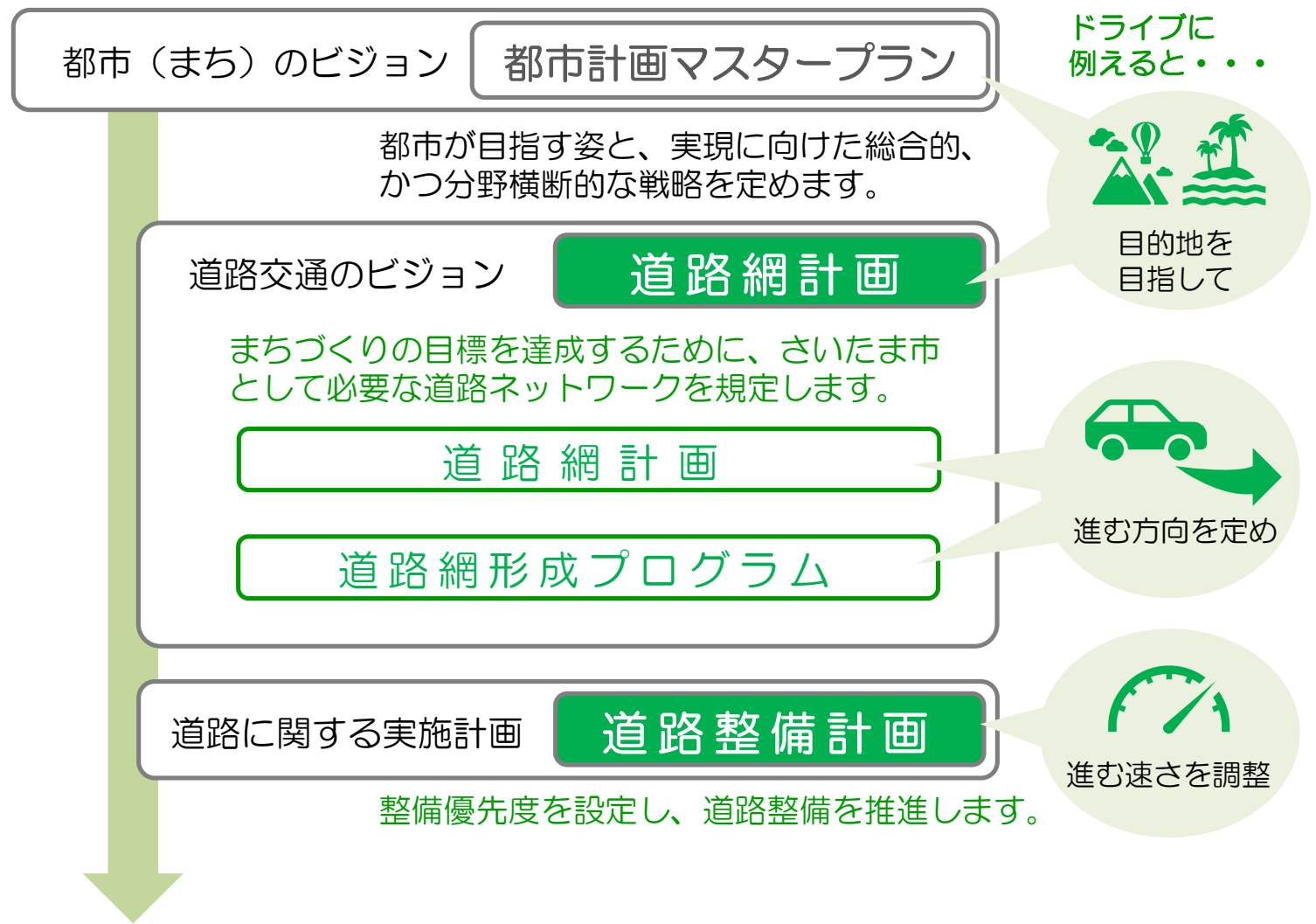


本市における 今後の道路整備推進の検討に向けて

これまでの検討

- これまで、都市計画マスタープランを受けて検討される「目指すべき道路網」の実現に向けて、①さいたま市道路網計画、②さいたま市次期道路整備計画の策定に向けた検討を推進
- 道路網計画においては、まちづくりの目標を達成するために必要な道路ネットワーク（目指すべき道路網）を規定し、道路整備計画では、目指すべき道路網の中で都市計画道路の未整備路線を対象に、整備優先度を設定し、今後10年で優先的に着手する路線を位置づけ、道路整備を推進していく。



今後の道路整備推進の検討事項

- 今後の検討内容に対して、道路網計画と道路整備計画のモニタリング（資料5）で対応方針を検討

	計画検討している中での現状	計画策定時の対応	今後の検討内容
道路関連の計画目標	<ul style="list-style-type: none"> 市として、道路事業全体の将来のあり方がなく、バックキャスト的な目標値が設定されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 実現可能な目標値を設定 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度以降、道路政策の全体的な将来のあり方（道路政策ビジョン）の検討予定であり、その中で将来の目標値が整理されれば、今後の道路整備計画に反映
新たなモビリティへの対応	<ul style="list-style-type: none"> 新たなモビリティなどに、どのように対応するか 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では具体のネットワークまでは議論が進んでいない 	<ul style="list-style-type: none"> 国や最新技術の情報や上位計画等を注視し、今後の道路網計画の検討の際に対応
立地適正化計画との関係	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画の検討が進む中で、各種誘導区域との連携が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 立地適正化計画は、検討中であり、連携しながら検討を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、立地適正化計画を受けて目指すべき道路網の視点を見直す等、より連携を進める
地区交通プランとの連携	<ul style="list-style-type: none"> 地区交通プランでの検討と、道路網・道路整備計画の連携をとることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備計画の基本方針3で、歩行者や交通安全の観点で、路線を抽出 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、地区交通プラン側で、道路整備のニーズがあれば、路線の整備優先度を高めるなどの枠組みを検討
国との連携	<ul style="list-style-type: none"> 市内の交通円滑化のために必要な道路整備を国に要望 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、必要に応じ国への要望を継続的に実施 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国へ要望を実施 道路交通に関するデータをモニタリングし、国と連携
道路網計画と道路整備計画の連携	<ul style="list-style-type: none"> 次世代道路網あり方委員会を設置し、各計画の改定・策定に向け連携して取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代道路網あり方委員会を設置し、各計画の検討を行い、計画改定・策定 	<ul style="list-style-type: none"> 整備量や整備実現性を踏まえ事業化予定路線を選定したが、道路網計画の実現に向けてさらなる連携が必要